

第 112 回日本皮膚科学会総会 ハンズオンセミナー②

光線・光・レーザーを用いた症例別治療戦略と その実践活用法 ～医療から美容まで～

日時：6月 14日 (金)、15日 (土)、16日 (日)

会場：パシフィコ横浜 展示会場ハンズオンセミナー②

炭酸ガスフラクショナルレーザー /RF

演者：林原 伸治 先生 (林原医院)
 講演：スマートサイドドットを用いた rejuvenation、瘢痕治療
 — その理論と具体的照射方法 —
 実演：[スマートサイドドット] マドンナリフト®・瘢痕・rejuvenation 他

演者：都甲 武史 先生 (とごう皮フ科形成外科クリニック)
 講演：皮膚科形成外科医の立場からの上手なスマートサイドドットの活用法
 実演：[スマートサイドドット] マドンナリフト®・小腫瘍除去・アクネスカー等

演者：加藤 篤衛 先生 (日本医科大学 皮膚科 講師)
 講演：スマートサイドスクエアによる美肌治療と当科における臨床応用
 実演：[スマートサイドスクエア] マドンナリフト®・アクネスカー・
 rejuvenation 等

ターゲット型紫外線治療器

演者：春名 邦隆 先生 (順天堂大学浦安病院 皮膚科 准教授)
 講演：エキシライトマイクロ®のある外来診療
 実演：[エキシライトマイクロ®]

総合美肌光治療器

演者：実川 久美子 先生 (実川皮フ科クリニック)
 講演：フォトシルクプラスによるリジュビネーション治療
 実演：[フォトシルクプラス] フェイシャル、手背、デコルテ等

プログラム日程

日程	時間	講演
6/14 (金)	15:30 ~ 16:30	春名 邦隆 先生 (順天堂大学浦安病院 皮膚科 准教授)
6/15 (土)	14:00 ~ 15:00	実川 久美子 先生 (実川皮フ科クリニック)
	15:00 ~ 16:00	林原 伸治 先生 (林原医院)
6/16 (日)	16:00 ~ 17:00	春名 邦隆 先生 (順天堂大学浦安病院 皮膚科 准教授)
	9:45 ~ 10:45	加藤 篤衛 先生 (日本医科大学 皮膚科 講師)
	10:45 ~ 11:45	都甲 武史 先生 (とごう皮フ科形成外科クリニック)
	13:00 ~ 14:00	実川 久美子 先生 (実川皮フ科クリニック)

※ハンズオンセミナー会場のお席に限りがございます。事前予約も承りますので、参加ご希望の際は下記フォームにてお申込みください。

参加申込書

下記の通り、ハンズオンセミナーに参加申し込み致します。

申込日：2013年 月 日

ご施設名	フリガナ	TEL	
		E-mail	
ご住所	〒	都 道 府 県	
参加者 お名前	フリガナ	参加希望講演 プログラム	
		日 先生講演	日 先生講演

FAX : 03-5785-2166



共催：第 112 回日本皮膚科学会総会
 株式会社 DEKA JAPAN
 〒107-0062 東京都港区南青山 2-21-37
 TEL:03-5785-2133 http://www.dekajapan.jp





スマートサイドドットを用いた rejuvenation、癬痕治療 — その理論と具体的照射方法 —

林原 伸治 先生（林原医院）

ご経歴：川崎医科大学ご卒業。鳥取大学皮膚科、川崎医科大学、四国がんセンター、姫路赤十字病院形成外科勤務後、平成 11 年米子市にて林原医院ご開業。

【実演】 炭酸ガスフラクショナルレーザー「スマートサイドドット」：マドンナリフト®・癬痕・rejuvenation 他

スマートサイドドットは、瘡瘡や外傷に伴う癬痕治療を始め、小じわなどの rejuvenation など幅広く臨床応用が可能である。皮膚収縮能力が優れていることから、まぶたの弛み治療（マドンナリフト®）としても有効性が高い。実際の症例を供覧し、各種治療の手技をビデオと実演によって紹介する。



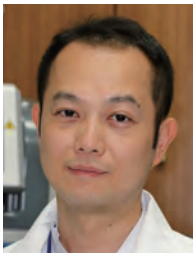
皮膚科形成外科医の立場からの上手なスマートサイドドットの活用法

都甲 武史 先生（とごう皮フ科形成外科クリニック）

ご経歴：和歌山県立医科大学ご卒業。京都大学、倉敷中央病院、大阪府済生会中津病院、神戸市立医療センター中央市民病院形成外科勤務後、京都大学大学院（医学博士取得）を経て平成 21 年大阪府枚方市にて、とごう皮フ科形成外科クリニックご開業。

【実演】 炭酸ガスフラクショナルレーザー「スマートサイドドット」：マドンナリフト®・小腫瘍除去・アクネスカー 他

スマートサイドドットは炭酸ガスレーザーをフラクショナル状に照射し、点状の穴を開けながら適度な熱作用を与え皮膚の入替えを行う治療法である。従って、外用薬による治療と外科的治療のちょうど中間を埋める事ができるため、皮膚科サイドからも形成外科サイドからも非常に利用価値の高い機械である。また、ハンドピースを交換することで、サージカルモードとして小腫瘍の焼灼治療も可能。今回、当院での症例を提示しながら、各種治療の手技等について報告する。



スマートサイドスクエアによる美肌治療と当科における臨床応用

加藤 篤衛 先生（日本医科大学 皮膚科 講師）

ご経歴：日本医科大学ご卒業。日本医科大学、日本医科大学付属千葉北総病院、北村山公立病院を経て、2008 年より日本医科大学皮膚科講師としてご活躍。

【実演】 炭酸ガスフラクショナルレーザー /RF「スマートサイドスクエア」：マドンナリフト®・アクネスカー・rejuvenation 等

「スマートサイドスクエア」は、フラクショナルモードとしてざ瘡癬痕や眼瞼のしわを改善する。症例毎にパルス波形を使い分けられることで、より安全に皮膚深層へのアプローチを可能とする。さらに RF との同時照射により副作用リスクを抑えつつ顔面全体のしわ・たるみに対しても効果を発揮する。サージカルモードでは従来の腫瘍の除去を簡便に行うことができるなど、皮膚科診療において幅広い臨床応用が可能である。今回は実際の照射をご覧頂き、また今後の治療適応について考えていきたい。



エキシライトマイクロ®のある外来診療

春名 邦隆 先生（順天堂大学浦安病院 皮膚科 准教授）

ご経歴：山梨医科大学ご卒業。順天堂大学大学院医学研究科、順天堂大学皮膚科を経て、平成 23 年より順天堂大学皮膚科准教授としてご活躍。

【実演】 ターゲット型紫外線治療器「エキシライトマイクロ®」

エキシライトマイクロ®は中心波長 308nm の紫外線治療器であり、小型で省スペース、最大照射野も広く、低コストでメンテナンス性にも優れている。導入をお考えの先生方に各種皮膚疾患における治療経験をお話したい。



フォトシルクプラスによるリジュビネーション治療

実川 久美子 先生（実川皮フ科クリニック）

ご経歴：東京女子医科大学ご卒業。日本赤十字医療センター皮膚科副部長を経て、平成 5 年東京・目黒区に実川皮フ科クリニックご開業。

【実演】 総合美肌光治療装置「フォトシルクプラス」：フェイスナル、手背、デコルテ 等

フォトシルクプラスはシミ、ソバカス、くすみ等色素性病変の治療効果はもとよりハリ、引締め効果に対する患者満足度が他の IPL 機器に比べて優れている。950nm 以上の波長をカットすることで熱傷の危険を大幅に軽減し、また照射面が皮膚に密着しない構造なので安全性が高い。他機種との比較を含め、当院での症例を提示しながら実際の手技を紹介する。